

基本理念

豊中市の中核病院として
「心温かな信頼される医療」
を提供します。

基本方針

1. 患者さんの立場に立った心温かな病院をめざします。
2. 地域の中核病院として安全で質の高い医療を提供します。
3. 医療機関との連携を密にし、市民の健康を守るために努力します。
4. 高齢化社会に対応する医療を推進します。
5. 医療従事者の教育・研修の充実を図ります。

病院だより

TOYONAKA MUNICIPAL HOSPITAL NEWS

とよなか No.26

胃がんの診断・治療の最前線から

平成24年11月17日(土)『ゆやホール』
第10回市立豊中病院がん医療公開講座

日本で生涯に、がんにかかる割合は、男性54%、女性41%で、2人に1人はがんにかかる計算になります。それほどがんは身近な病気なのです。今回で10回目となる『がん医療公開講座』は、外科医と内科医の先生方による胃がんについての講演を行いました。



● 日本人の死亡原因



日本人の死亡原因

(昭和55年まで)
1位. 脳血管障害
2位. **がん**
3位. 心疾患

(昭和60年以降)
1位. **がん**
2位. 心疾患
3位. 脳血管障害

死亡数順位
男性 **2**位 女性 **3**位

死亡数
男性 **32,943**人 女性 **17,193**人
平成22年厚生労働省「人口動態統計」

日本人の死亡原因は昭和55年までは、脳血管障害が1位でした。しかし、昭和60年以降がんが1位となり、現在は2人に1人が、がんにかかる時代となりました。その中で胃がんは、死亡順位が男性で2位、女性3位と高く、年間約50,000人の方が亡くなっています。

生涯がん罹患リスク(%)



平成21年国立がん研究センター がん対策情報センター ※何人に1人の割合

● がんの基礎知識

人の体は、約60兆個の細胞からできています。これらの細胞が環境や生活習慣など多くの因子により、一部が「がん細胞」に変化します。

正常細胞

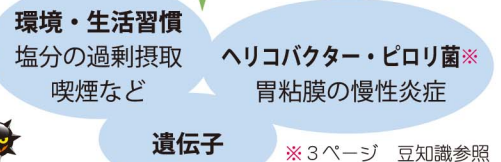
- 細胞分裂が制御されている
- 分裂回数に制限がある
- 他所に定着しない

がん細胞

- 分裂・増殖し続ける
- 他の組織や臓器でも増殖する (浸潤・転移)



胃がんの原因



● 胃がんの検診

胃がんは早期では、ほとんど症状がありません。進行がんですら特有の症状がないことも多く、かなり進行してから病院にこられる患者さんもいます。がんの早期発見には検診が重要となってきます。

